

ニュースリリース

日本一の見本市ビジネスを創った男が初の著書刊行 「正直者はバカをみない」(ダイヤモンド社)

来る12月10日(月)、リード エグジビション ジャパン株式会社代表取締役社長 石積忠夫氏の初の著書「正直者はバカをみない」(ダイヤモンド社、1680円)が全国主要書店にて発売される。

リード社は現在年間36本の見本市開催する日本最大の見本市主催会社。エレクトロニクス、IT、エネルギーなどのハイテクから、宝飾、文具、眼鏡、花、ギフト雑貨などの消費財にいたるまで、あらゆる分野で巨大な国際見本市を開催している。

石積氏は、設立当時、産業界でほとんど無名だったリード社を、日本最大の見本市主催会社へと創り上げた。本書では、その20年間の軌跡と、その中から生み出された考え方や手法を全てのビジネスマンに通用する成功の「王道」哲学として紹介する。



◆世界に圧倒的な遅れをとっている日本一の見本市ビジネス

日本では従来、国際見本市といえば業界団体のお祭りのイベントとして開催されており、産業としては注目もされていなかった。一方ドイツなど欧米諸国は国際見本市を軸に産業発展を遂げており、近年では中国、韓国、香港などアジア諸国も国家の重要政策として見本市に取り組んでいる。日本だけが取り残されているという危機感が今回執筆に至った動機だという。石積氏は「この書を通じて多くの人に産業見本市への理解を深めていただき、見本市の開催が各産業の発展、ひいては日本経済の発展につながればと願っている。」と本書を締めくくっている。

◆ビジネスで成功する「王道」の哲学

また、石積氏は本書の中で、ただ中身そのもので真っ向勝負することが成功への近道だと訴えている。「はじめに営業力ありき」「数字はごまかさない、正直に発表する」「究極のサービスは儲けさせること」「逆境の時ほど発展のチャンス」など、成功のノウハウを学びたい多くのビジネスマンにとって参考になる話が満載だ。昨今マスコミで報道されている一連の食品偽装問題など小手先のごまかしとは対照的な発想であり、あらためて正直に生きることの大切さを考えさせられる一冊でもある。

<目次>

序章	私は国際見本市の仕掛け人
第1章	はじめに営業力ありき
第2章	集客の鉄人になる
第3章	数字はごまかさない、正直に発表する
第4章	究極のサービスは儲けさせること
第5章	問題には「素早く、深く」
第6章	いつでも徹底的に盛り上げる
第7章	前向き、楽観的を癖にする
第8章	精鋭部隊で巨人に挑む!
第9章	理念には頑固、方法には柔軟
第10章	逆境のときほど発展のチャンス
緊急提言	めざせ、見本市大団

【著者紹介】石積忠夫 (いしづみ ただお) リード エグジビション ジャパン(株) 代表取締役社長
 新潟県長岡市出身。1966年慶應義塾大学法学部卒業。文具メーカーでの米国駐在などを経て、1986年リード エグジビション ジャパン(株)の設立と同時に代表取締役社長に就任。国際宝飾展をはじめ次々と新規見本市を立ち上げ、そのほとんどを日本最大、世界最大に成長させる。現在年間38本の見本市を開催する日本最大の主催会社としての同社の地位を不動のものとしている。

本リリースに関するお問合せは下記まで

リード エグジビション ジャパン株式会社 広報担当：江口・八木

TEL：03-3349-8501 FAX：03-3349-8599 E-mail：shoseki@reedexpo.co.jp URL：www.reedexpo.co.jp

■ 書籍購入に関するお問合せ先 ■ ブックサービス(株) TEL：0120-29-9625

ダイヤモンド社HPからもご購入いただけます→ www.diamond.co.jp